

“サロンなごみ” ヘルマンハープの集い

平成27年1月30日(金)

納内地域集落対策協議会では、“なごみ”で、「ヘルマンハープの集い」を開催しました！

ヘルマンハープは、ドイツでダウン症の息子のために、ヘルマン・フェー氏が生み出したバリアフリーな楽器です。納内町在住の小滝愉梅さんが、深川市内でたった1台のヘルマンハープを演奏してくれました。

特別養護老人ホーム清祥園や地域密着型事業所ハピネスのグループホームの方を始め、沢山の地域の方々にお越しいただき、小滝さんが奏でるハープに合わせて「赤トンボ」や「ふるさと」などを歌い、ハープに触れ弾く体験もしました。

